

・うたごえ60周年に向かう活動計画

1 普及、創作と演奏・創造の旺盛な展開

全市区町村、わが町・わが暮らしに、世界の羅針盤、平和憲法・九条をまもるうたごえを響かせる。

「SINGING PEACE 999(スリーナイン)」行動の全市区町村の展開と新版「うた・うた・うた～always」(目標99900部)をあらゆる機会に広げる。

“みんなで創り歌う”創作活動、演奏・創造を豊かに発展させる。

SINGING PEACE 999(S.P.999)大普及運動

「憲法・平和の歌、働くものの歌、いのちの歌等…全国の創作運動、創作合宿の発展の中で大衆歌曲、合唱曲を創り、60周年祭典に大集合」の方針の具体化をすすめる。

うたごえ創作活動家はもちろん、専門家の協力も得て、60周年を記念する大衆歌曲、合唱曲を創り、60周年創作プロジェクトで、プロデュース、作品化し、運動化する。

2 専門家との協力・協同の作品づくりと作品演奏

60周年を記念する作品を委嘱または、各地で創られる作品の中から記念作品として位置づけ取り組む。

60周年を記念して～うたは歴史(とき)を刻む～「うたごえと日本の作曲家たち」コンサートの開催。

3 合唱発表会運動を活発に

うたごえ祭典と合わせ、演奏交流の場であり、うたごえを広く大きく進めていく力となる合唱発表会運動を活発にし、60周年までに合唱発表会の全都道府県開催と1300の参加団体に

60周年祭典時の合唱発表会は、合唱祭的な多様・多彩な内容で開催する。

4 日本のうたごえ祭典

うたごえの広がりを各地のうたう会、コンサート、うたごえ祭典等に実らせ、07年奈良、08年60周年日本のうたごえ祭典・東京を成功させる。

09年以降の祭典計画を祭典プロジェクトで検討、案をもつ。

5 “うたごえ発ジャーナル”の役割を一層輝かせ、史上最高の読者を

今、生きる人々の願い・思いを歌にしてつなげるうたごえ運動の魅力を伝える“うたごえ発ジャーナル”の役割を一層輝かせ、豊かな紙面作り、読み・広げる活動を、うた新フォーラム全県開催と合わせ進め、史上最高の読者を迎える。

季刊「日本のうたごえ」の位置づけを高め、加盟員全員購読を積極的にすすめる

60周年記念の“うたごえ新聞フォーラム60”と題してのフォーラムを「ときめきインタビュー」に登場した人を中心に政令都市では開催する。

6 出版事業・普及活動を活発に

歌集・新版「うた・うた・うた～always」の大普及

創造・運動理論の出版と普及

うたの背景、解説のハンドブック（CD10枚組の解説と新しく加えて）

「創造と展望」、季刊「日本のうたごえ」での理論特集等を抜粋したパンフ、冊子の作成。

シンポジウムの開催（地方開催も）と出版

7 演奏・創造と教育活動の発展

演奏・創造を発展させ、また、運動の理念を受けつぎ発展させる学習・教育をすすめ、21世紀の運動をになうリーダーづくりを計画的にすすめる。

8 組織建設

全市区町村にサークル・合唱団をつくり、加盟を500団体に、協議会づくりと強化を

各都道府県で08年（09年総会まで）までの具体的目標をもつ。

9 郷土のうたと踊り

60周年に向け、「郷土のうたと踊り」のフェスティバル（音楽会）を太鼓、踊り、民謡、合唱等多彩な内容での開催を検討する。

10 国際交流

アジア、世界への視点で60周年に向かう国際交流の輪を広げる。